

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	愛知県碧南市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	碧南市文化遺産総合活用推進計画	【計画の改善時期】	
4 実施計画期間	平成 31 年度 ～ 平成 35 年度 5年以内としてください。		
5 実施計画の概要			
<p>碧南市として、「碧南市大浜地区」を本市を代表する文化的観光地域と捉え、碧南市及び大浜地区の活性化を図るため、文化遺産の総合活用推進事業を実施する。実施にあたり、第五次碧南市総合計画実施計画書（平成30～32年度）をふまえ、本市が持つ独自の魅力を磨き上げ、効果的に発信し、認知度を高められるよう取り組む。また、実施計画期間中は、下記の取り組みを通じて地域全体で文化遺産を保存・継承し、活用していくための体制確立を目指す。</p> <p>平成31年（初年度） 文化遺産総合活用推進事業に着手。大浜地区民による文化遺産観光冊子製作事業、およびボランティアガイド養成事業（1年目）を支援し、大浜地区の文化観光体制を強化する。 また、次年度に向けて市内各保存会等に記録作成、後継者養成、用具整備に関する要望調査を促進する（以降、『記録作成等の要望調査』と表記）。</p> <p>平成32年 HP制作事業、大浜地区文化財集合イベント（1年目）、ボランティアガイド養成事業（2年目）およびモニターガイドツアーを支援し、大浜地区の文化観光体制をさらに強化する。 また、前年同様に記録作成等の要望調査を実施する。これについて前年度に要望があった場合、他助成金等の状況に照らし合わせ、可能な限りの支援を行う。</p> <p>平成33年 大浜地区文化遺産映像制作、大浜地区文化財集合イベント（2年目）、ボランティアガイド養成事業（3年目）および、これに関する情報発信に関して支援を行う。 また、前年同様に記録作成等の要望調査を実施する。これについて前年度に要望があった場合、他助成金等の状況に照らし合わせ、可能な限りの支援を行う。</p> <p>平成34年 大浜地区文化財集合イベント（3年目）および、これに関する情報発信に関して支援を行う。 また、前年同様に記録作成等の要望調査を実施する。これについて前年度に要望があった場合、他助成金等の状況に照らし合わせ、可能な限りの支援を行う。</p> <p>平成35年 大浜地区文化財集合イベント（4年目）および、これに関する情報発信に関して支援を行う。 また、前年同様に記録作成等の要望調査を実施する。これについて前年度に要望があった場合、他助成金等の状況に照らし合わせ、可能な限りの支援を行う。</p>			
6 実施体制			
<p>1 本実施計画に係る全体の企画調整や、各補助事業に係る指導等は以下の担当課が行う。 碧南市経済環境部商工課</p> <p>2 補助事業は次の団体が実施する。 大浜にぎわいづくり実行委員会（実行委員長：渡邊元彦）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 0 千円	平成31年度申請額： 1,226 千円
	(2) 実施事業の概要	別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>市民団体自らの企画による郷土文化の積極活用の取組みによって、市民全体の文化遺産活用の関心や意識が大浜地区を中心向上し、保存や継承といった取組みの活発化が期待できる。</p> <p>また、行政と民間団体で連携・協力体制をとって実行される事から、その成果物を碧南市が活用し、市が取り組む「大浜地区観光推進事業」（総合計画分野別事業計画「魅力ある観光地づくりの展開」）について、一層の事業効果を期待できる。</p> <p>さらに、大浜地区以外の地区においても市民自らの活動による地域活性化機運を発生させるきっかけとなることも期待できる。</p>			

10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）	
事業概要：	大浜にぎわいづくり実行委員会運営費補助（碧南市より1,950千円）を受け、大浜地区の観光資源の発掘、情報発信、にぎわい創出を目的とし、「大浜てらまちウォーキング」の開催等をしている。
事業概要：	平成31年度は「大浜てらまちウォーキング」が第20回を迎えるため、特別企画を開催する費用として、碧南市からの上記の補助に3,107千円が上乗せされている。
事業概要：	
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等	
現在のところ、計画作成の見込みはない。	
12 担当部局	
地方公共団体 担当部局課	碧南市役所経済環境部商工課商工観光係

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の文化遺産への来場者数 (具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標 1 :	観光ボランティアガイドによる観光客案内人数	関連事業:	①			
目標値 1 :	【現状値】 平成 30 年度 162 人 ⇒ 【目標値】 平成 35 年度 500 人					
設定根拠 1 :	効果的な情報発信により観光客増加を見込み、現状の案内数の3倍以上を目標とする。					
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	平成 36 年度	
人	人	人	人	人	人	

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	碧南市大浜地区文化遺産活用人材育成事業	実施団体：	大浜にぎわいづくり実行委員会		
事業区分：	人材育成	事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 35 年度		
事業概要：	地域住民の企画による大浜地区の文化遺産観光活発化に欠かせないボランティアガイドや、今後を見据えた地区の文化遺産観光推進を担う人材の教育を行い後年度のイベント企画等を実現する。 具体的事業：ボランティアガイド養成講座、文化遺産観光先進地視察、モニターツアー等。				
評価指標区分：	・ボランティアガイド育成講座修了者の後年度活動者数		(具体的な指標は次のとおり)		
具体的な指標：	3か年のボランティアガイド育成講座修了者の後年度の合計活動者数				
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 35 年度 20 人				
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	平成 36 年度
人	人	人	人	人	人